

■ 維新ふるさとショップ開店1周年 ■

— 1周年記念感謝祭のおしらせ —



●180点あまりの商品を取りそろえ



「ここで鹿児島のお土産が買えたらいいな」。

お客様からの声を受けて、昨年オープンした維新ふるさとショップ。おかげさまで7月22日(水)に開店一周年を迎えます。

これを記念して、7月18日(土)から31日(金)までの14日間、プレゼントキャンペーンを実施。期間中1,722円(税込)以上お買い上げのお客様の中から抽選で、薩摩焼や薩摩切子アクセサリ、大島紬製品などをプレゼント。

この一年で、取扱い商品の種類も品数も増えました。これからもお客様の声をかたちに、鹿児島のイモノをご紹介できるよう、努めてまいります。どうぞこの機会に維新ふるさとショップへお越しください。

“維新を歩く”原画展 ～大園康広が描く街中の歴史～

明治維新で活躍した偉人を多く輩出した鹿児島。鹿児島市内には観光客、市民の皆さんに訪ねてほしい「歴史スポット」が多数点在しています。私たちが何気なく眺めている風景、そこにはたくさんの歴史のドラマとエピソードが隠れています。

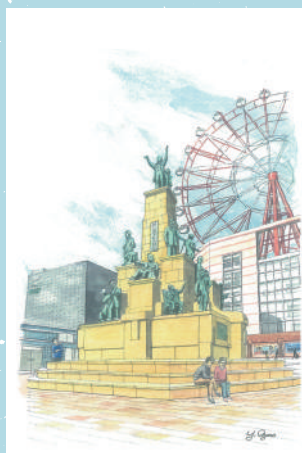
大園康広氏はその街中の歴史風景を訪ね歩き、水彩画に描いています。

今回これまでに描いた水彩画の中から約20点の原画を展示。当館特別顧問と歴史解説員が解説、絵の中に描かれた歴史を紹介します。ぜひ、ご覧ください。

■ 会 期 平成27年8月10日(月)～24日(月)(15日間)9時～17時
※ただし会期中13・14・15日は19時まで開館時間延長

■ 会 場 維新ふるさと館受付前ホワイエ

■ 入館料 大人300円・小人150円



●若き薩摩の群像

温故地新

ふる 故きを温ね、地元を新たに。

■好きな言葉は「敬天愛人」、赤崎 勇氏 来館

2014年ノーベル物理学賞受賞の赤崎勇氏が来館。奥様と一緒にひとつひとつの展示をじっくり観覧されました。

特に西郷隆盛を紹介するコーナーでは、当館歴史解説員の話に質問されるなど熱心に聞いていらっしゃいました。

また、名城大学(愛知)と郷土鹿児島のつながり、木曾川治水工事を成し遂げた平田鞠負を紹介する展示では、同行した大学職員へ説明される姿もありました。

●故郷への想いは熱い



■第8回西郷隆盛をしのぶ維新ふるさと館書道展

同書道展は、西郷の命日9月24日を挟む31日間開催。入選作品を館内に展示します。

【部 門】小・中学校の部、高校・一般の部

【作品受付】平成27年9月1日(火)～9月3日(木)9時～16時

【作品展示】平成27年9月18日(金)～10月18日(日)

【そ の 他】募集要項等はホームページからダウンロード可

■夏の風物詩「曾我どんの傘焼き」

曾我十郎と五郎兄弟が雨の降る夜、傘を松明がわりにして父の仇、工藤祐経を討つという永年の大願を成就した故事にちなむ鹿児島三大大行事*の一つ「曾我どんの傘焼き」。

使い古しの和傘でやぐらを組み、ふんどし姿の青少年が傘を燃やし、勇壮な炎が川面を照らす一。

夏の夜のひと時を「曾我どんの傘焼き」でお過ごしください。

【日 時】平成27年7月25日(土)19時半～

【場 所】甲突川河畔(鹿児島市高麗町・MBC横)

なお、傘焼きに先立ち、傘の荷を開き、日干し、点検する「荷開き」は当館周辺で7月19日(日)13時から実施されます。

【問い合わせ】

鹿児島三大大行事保存会

TEL:080-9054-2835

*鹿児島三大大行事とは、
「曾我どんの傘焼き」
「妙円寺詣り」
「赤穂義臣伝輪談会」をいう

●昨年は約1万人が見物



明治維新を分かりやすく、楽しく

ISHIN 維新

維新ふるさと館情報紙
【No.14】

■ 平成27年(2015年)夏季号
■ 発行:鹿児島市 維新ふるさと館
〒892-0846 鹿児島市加治屋町23番1号
TEL.099-239-7700 / FAX.099-239-7800
http://www.ishinfurusatokan.info

維新を
歩く

集成館事業の動力源となった
「関吉の疎水溝」

幕末から明治初期にかけてわずか50余年の間に、急速に近代化を遂げた例は世界になく、なかでも、島津斉彬が手がけた集成館事業関連施設は、他県の近代化資産を生み出す基盤ともなった貴重な資産群として高く評価される。

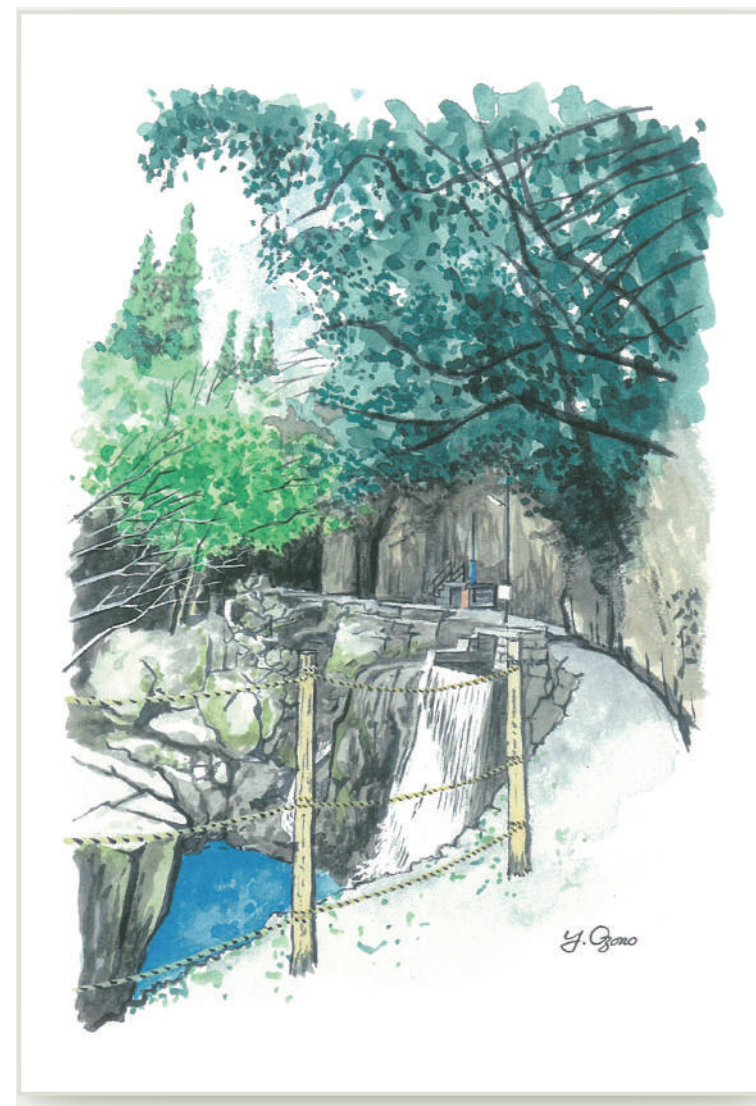
あらゆる有名な蘭学者と親交があり、また長崎や琉球を通していち早く海外情報をキャッチしていた斉彬は、欧米の優れた文化や技術に注目すると同時にその脅威を感じ、早くから西洋技術の導入を図るとともに富国強兵・殖産興業に着手、日本近代化の先駆けとなる集成館事業を展開したのである。

鹿児島市下田町にある「関吉の疎水溝」もその一つである。ここから流れ出る水は、集成館事業の工場群の重要な動力源であった。

稲荷川上流の精木川に設置された疎水溝は、兩岸に取り付けた縦溝型のいぜきに取水口を設け、一定の流量が確保できるよう工夫されている。現在は一部途絶えているものの、吉野台地を通り磯の集成館まで約7kmにわたる石の疎水溝の傾斜にも、細かい配慮がみられる。

日頃は木々の香りに包まれ、ひんやりとした穏やかな取水口付近も、天候によっては様相を一変する。荒天時、ごうごうとうなりをあげて岩肌を流れ落ちる凄まじい音に、水の持つ荒々しさを感じ近寄りたが、先人の築いた偉大な産業資産としての目でみると、日本近代化の先駆けとなった史跡として誇らしさを感じずにはいられない。

(文/福田賢治維新ふるさと館特別顧問)



関吉の疎水溝(鹿児島市下田町) 画 / 大園 康広

明治維新をわかりやすく、楽しく ～情報発信の充実を進めます～

■ 維新ふるさと館ホームページを 大幅リニューアル



開館21年目を迎えた今年、ホームページを大幅にリニューアル。「見やすい、分かりやすい、使いやすい」ホームページを目指しました。

全体の構成、レイアウトなどを大幅に更新。スマートフォンでも閲覧できるようになりました。これまで問い合わせの多数を占めていたドラマ（維新への道、薩摩スチューデント 西へ）観覧予約状況を1年先までご確認いただけます。空き時間などにゆっくりドラマ上映をご覧いただくことも可能です。旅行エージェントの皆様は、予定を立てる時にすでに活用していただいています。

イベントカレンダーも追加しました。当館のイベント情報が盛りだくさんです。また、当館特別顧問のMBCラジオ「賢治先生のふるさと歴史館」をまとめたページ（随時更新中）も新設しました。

そして、このホームページはFacebookとも連携していますので、当館の情報が一目瞭然となっております。みなさまの「いいね！」をお待ちしています。

引き続き、「分かりやすい、楽しい」維新ふるさと館の情報発信に努めてまいります。

【主なリニューアル内容】

- ①構成、レイアウトなど大幅に更新
- ②スマートフォンでも閲覧可能
- ③ドラマ観覧予約状況新設
- ④賢治先生のふるさと歴史館コーナー新設
- ⑤維新ふるさと館情報紙（第1号～最新号まで）
- ⑥維新ふるさとショップのご案内
- ⑦観光施設・宿泊施設のリンク集

■ 音声ガイドアプリ完成

最近、当館も外国人の入館者が増加しています。このような状況をふまえ、それぞれがお持ちのスマホ・タブレットで利用できる音声ガイドアプリ（日本語、英語、中国語、韓国語）をこの度制作しました。

鹿児島キャリアデザイン専門学校生3名が制作に協力、Android、Appleのどちらにも対応するアプリです。

館内20か所の音声案内は、市国際交流課国際交流アドバイザー3名のネイティブスピーカーに協力していただきました。また今回は、お客様の要望も多かった日本語にも対応しています。案内は、MBCラジオ「賢治先生のふるさと歴史館」でおなじみの同局重盛超男アナウンサーです。

音声ガイドのご案内
Voice Guide Information

無料アプリをダウンロード

維新ふるさと館 館内音声ガイドアプリ

館内のマークのある20箇所で、音声ガイドをご利用いただけます

Audio explanations, denoted by the headphones mark, are available at 20 locations within the museum.
관내 표시가 있는 20곳에서 음성가이드를 들을 수 있습니다.
馆内 标志的20个场所可以使用语音导航服务
馆内 標誌的20個場所可以使用語音導航服務

①音声ガイドアプリはこちらからダウンロードしてください

Please download the voice guide app from here.
음성가이드 어플리케이션은 여기서 다운로드 해주시기 바랍니다.
语音导航软件从这里下载
語音導航軟件從這裡下載

「維新ふるさと館」で検索 ▶
iOS6以上、android4.0以上対応
※一部機種では正常に作動しないことがあります

②お聴きになる言語を選んでください

Please choose the language you wish to listen in.
이용하실 언어를 선택해주세요.
请选择收听语言
請選擇收聽語言

③右上の入館ボタンを押し、下のQRコードを読み取ってください

Please press the Entry Button at the top right, and scan the QR Code below.
우측 상단의 시설이용 시작버튼을 누른 다음에 아래 QR코드를 스캔해주세요.
按右上方入馆键,读取下面的QR码
按右上方入馆键,讀取下面的QR碼

④音声ガイドは本日までお楽しみいただけます

The audio guide will be available throughout the day for your enjoyment.
음성가이드는 종일 이용할 수 있습니다.
欢迎使用本日语音导航
歡迎使用本日語音導航

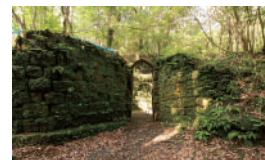
世界文化遺産に登録 明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業

鹿児島市内の「旧集成館（反射炉跡、旧集成館機械工場、旧鹿児島紡績所技師館を含む）」「寺山炭窯跡」「関吉の疎水溝」の集成館事業に関連する3つの構成資産を含む、九州（福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿児島）・山口を中心に、静岡県伊豆の国市や岩手県釜石市など全国8県11市に広がる構成資産が、この度世界文化遺産に登録されました。

当館地下の展示室Iでは日本の近代化工業のさががけ「集成館事業」を紹介しています。

また、当館発行の鹿児島市内の構成資産の紹介資料はとも端的で分かりやすいと来館者から好評です。この資料を持って、鹿児島市内の世界遺産を巡ってはいかがでしょうか？

【1面参照】



◀ 寺山炭窯跡

大砲を造るためには、大量の火力が必要で薩摩では、木炭が使用されました。寺山にはシイやカシの木がたくさんあり、しかも磯の集成館に近いので、質のよい白炭が焼かれたと言われています。大きさは、高さが約2メートル、直径が約6メートルあります。このような炭窯が3基ほど造られたそうですが、そのうち1基が見つかり保存されたものです。



◀ 旧集成館機械工場

斉彬の死後、藩主となった島津忠義は、集成館の復興に着手し、蒸気機関と西洋式機械を備えた機械工場を建設しました。元治元年に工場建設に着手、長崎製鉄所から機械や技術者を招いて、慶応元年に竣工しました。日本で初めてのアーチ式石造洋風建築で、現在は博物館として利用されています。



◀ 反射炉跡

大型の鉄製大砲をつくるためには、炭素含有量の高い柔軟で粘り強い鉄が大量に必要です。反射炉は、空気を大量に取り組むための煙突と、燃焼室で炊いた燃料の炎や熱を利用して溶解室に置いた鉄鉄を溶かす炉からできています。現在残されている反射炉跡は、その基礎の部分に当たり、灰を落とす斜めの石や空気を取り入れるための石組の様子が分かります。



◀ 旧鹿児島紡績所技師館 別名「異人館」

慶応2年、集成館の隣に、紡績工場の建設が始まりました。建設工事のためにイギリス人の技師数名が招かれ、彼等の宿舍として建てられたのがこの技師館です。慶応3年1月に工場が完成、その後五代友厚らが購入した紡績機械がイギリスから到着して、操業が始まりました。操業まもなく、戊辰戦争が起こりイギリス人技師たちは契約を打ち切って帰国してしまいましたが、工場はその後操業を続けました。

館の宝物

江夏仲左衛門着用の紋服



●黒いシミは血痕

紋服です。紋服のあちこちに、すさまじい戦いであつたことをうかがわせる血痕が見られます。

今回取り上げた江夏仲左衛門は、薩摩藩の産物方書役や御供御徒目付などの要職についたのち、一八六六年（慶応二年）四月には、薩摩藩の第二次留学生として、ヨーロッパを経由してアメリカに密航留学します。前年の三月、串木野羽島港から密航留学した第一次留学生に続いて、再び留学生を派遣した薩摩藩の先見性には驚きます。その留学生の中には、後の海軍大臣・二礼景範、初代日銀総裁・吉原重俊、開拓使に出仕して北海道開発に尽くした湯地定基（乃木静子実兄）、そして江夏仲左衛門、種子島敬助など六人がいました。江夏は一八六八年（明治元年）九月に帰国しましたが、明治三年に病気で亡くなりました。